
「腹膜透析関連腹膜炎罹患患者の起炎菌と家庭環境や日常生活行動との関連性」

に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、【埼玉医科大学総合医療センター研究倫理委員会】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2019年01月01日から2021年12月31日の期間に【血液浄化センター】を受診し、腹膜炎と診断され、検査を実施した患者さんで45歳以上、80歳以下の患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

腹膜炎の感染原因である起炎菌から、起炎菌の特性を調査し、家庭環境と日常生活行動の関連性を調査します。

3. 研究期間

病院長の許可後～2024年6月30日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

腹膜透析継続期間、腹膜透析業者、接続方法、使用デバイス、検査データ・診療記録などの情報を用います。

この研究で得られた患者さんの情報は、【血液浄化センター】において、研究実施者である瀬尾季余子が管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

腹膜炎と診断された患者さんの検査を実施した際に生じた、検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター 看護師 瀬尾 季余子（研究責任者）

埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター 看護師 奥山 正仁

埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター 看護師 主任 長谷川 聡子

埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター 看護師 副看護師長 安田 多美子
埼玉医科大学総合医療センター
腎・高血圧内科 血液浄化センター 医師 教授 小川 智也

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学総合医療センター 病院長 医師 教授 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身の検体やカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

連絡先

〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

埼玉医科大学総合医療センター

担当 血液浄化センター 看護師 瀬尾 季余子

TEL：049-228-3523（直通）（平日 8：30～20：00）

○研究課題名：「腹膜透析関連腹膜炎罹患患者の起炎菌と家庭環境や日常生活行動との関連性」

○研究代表者：埼玉医科大学総合医療センター 血液浄化センター 瀬尾 季余子